

流山市子ども・子育て支援事業計画策定に関するニーズ調査 ～就学前の子ども用～

〔調査ご協力のお願い〕

皆様には日頃より本市行政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、本市では子育てにやさしいまちづくりを目指して、子ども・子育て支援のための施策を実施しておりますが、平成27年度から開始を予定しております「流山市子ども・子育て支援事業計画」の策定に際して、市民の皆様の子ども・子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、この度「流山市子ども・子育て支援事業計画策定に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、市内の就学前のお子さんを対象に無作為抽出し、保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、統計的に処理し、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討に使用させていただきます。

調査票が届いた皆様におかれましては、これからの流山の子ども・子育て支援、また子育ての環境作りについて、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

流山市長 井崎 義治

ご記入いただきましたら、平成25年12月6日（金）までに、切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れ、ご投函くださいますようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

〔担当〕 流山市役所 子ども家庭部 子ども家庭課 子ども政策室
〔TEL〕 04-7150-6082
〔FAX〕 04-7158-6696
〔email〕 kosodate@city.nagareyama.chiba.jp

回答するに当たってお読みください

流山市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間で一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施する**予定でいます（平成27年度から実施予定）**。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市町村が算出したり子育て支援施策の在り方を考えるため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

この調査は目的に沿って統計的に処理し、個人を特定したり、目的以外のことに使用されることはありません。また、結果については、市の子ども・子育て会議に報告し、議事録と合わせて市のホームページ上に公開いたします。

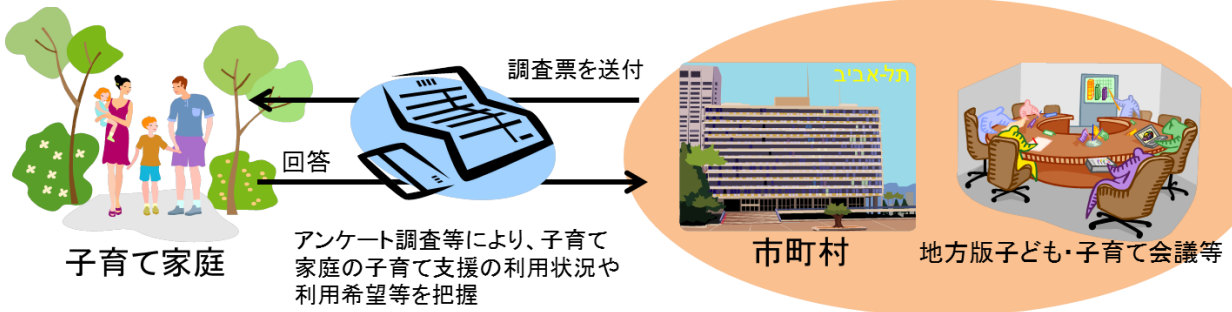
なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかかけがえない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



調査等によって把握された利用希望等を考慮して、今後の計画を策定



放課後児童クラブ、地域子育て・支援拠点事業、一時預かり、病児・病後児保育等

計画に基づいて整備

市町村子ども・子育て支援事業計画 (5か年計画)

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について
・「量の見込み(現在の利用状況+利用希望)」
・「確保方策(確保の内容+実施時期)」
を記載

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1 大字流山	32 平和台5丁目	62 江戸川台東2丁目	92 前ヶ崎
2 流山1丁目	33 南流山1丁目	63 江戸川台東3丁目	93 向小金1丁目
3 流山2丁目	34 南流山2丁目	64 江戸川台東4丁目	94 向小金2丁目
4 流山3丁目	35 南流山3丁目	65 江戸川台西1丁目	95 向小金3丁目
5 流山4丁目	36 南流山4丁目	66 江戸川台西2丁目	96 向小金4丁目
6 流山5丁目	37 南流山5丁目	67 江戸川台西3丁目	97 名都借
7 流山6丁目	38 南流山6丁目	68 江戸川台西4丁目	98 駒木
8 流山7丁目	39 南流山7丁目	69 若葉台	99 駒木台
9 流山8丁目	40 南流山8丁目	70 こうのす台	100 青田
10 流山9丁目	41 大字深井新田	71 富士見台	101 十太夫
11 大字加	42 大字平方村新田	72 富士見台1丁目	102 美田
12 加1丁目	43 大字西深井	73 富士見台2丁目	103 東初石1丁目
13 加2丁目	44 大字東深井	74 宮園1丁目	104 東初石2丁目
14 加3丁目	45 大字平方	75 宮園2丁目	105 東初石3丁目
15 加4丁目	46 美原1丁目	76 宮園3丁目	106 東初石4丁目
16 加5丁目	47 美原2丁目	77 思井	107 東初石5丁目
17 加6丁目	48 美原3丁目	78 中	108 東初石6丁目
18 大字三輪野山	49 美原4丁目	79 芝崎	109 西初石1丁目
19 三輪野山1丁目	50 大字中野久木	80 古間木	110 西初石2丁目
20 三輪野山2丁目	51 大字北	81 前平井	111 西初石3丁目
21 三輪野山3丁目	52 大字小屋	82 後平井	112 西初石4丁目
22 三輪野山4丁目	53 大字上新宿	83 市野谷	113 西初石5丁目
23 三輪野山5丁目	54 大字上新宿新田	84 野々下1丁目	114 西初石6丁目
24 大字西平井	55 大字南	85 野々下2丁目	115 松ヶ丘1丁目
25 大字鱈ヶ崎	56 大字桐ヶ谷	86 野々下3丁目	116 松ヶ丘2丁目
26 鱈ヶ崎	57 大字谷	87 野々下4丁目	117 松ヶ丘3丁目
27 大字木	58 大字上貝塚	88 野々下5丁目	118 松ヶ丘4丁目
28 平和台1丁目	59 大字下花輪	89 野々下6丁目	119 松ヶ丘5丁目
29 平和台2丁目	60 大字大畔	90 長崎1丁目	120 松ヶ丘6丁目
30 平和台3丁目	61 江戸川台東1丁目	91 長崎2丁目	121 西松ヶ丘1丁目
31 平和台4丁目			

問1-1 流山市にお住まいの期間をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

年 (満何年かでお答えください。)

(例：0年3か月→0年、 3年8か月→3年)

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

平成 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

宛名のお子さんの子育て環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. 幼稚園 6. 保育所
7. 認定こども園(現在、流山市内にはありません) 8. その他 ()

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭 2. お住まいの地域 3. 幼稚園 4. 保育所
5. 認定こども園(現在、流山市内にはありません) 6. その他 ()

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問 10-1 へ

2. いない／ない ⇒ 問 11 へ

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（子育て支援センター、児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他（【例】ベビーシッター | ） |

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、今までに困ったことはありますか。また、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にご記入ください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

※自営業、自由業、家族従事者等の方は就労の程度を基準にお答えください。

短時間勤務制度を利用されている方はフルタイムに含まれます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、自由業、家族従事者等含む）をうかがいます。当
てはまる番号1つに○をつけてください。

母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】

父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業等取得中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業等取得中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業等取得中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業等取得中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業等取得中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない
--	--

問 12-1、問 12-2 は、問 12 で「1. ～ 4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は問 14 へ

問12-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業等取得中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

母親

父親

1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間	1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間
-----------------------------	-----------------------------

問12-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業等取得中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

母親

父親

家を出る時刻 □ □ 時 帰宅時刻 □ □ 時	家を出る時刻 □ □ 時 帰宅時刻 □ □ 時
------------------------------	------------------------------

問 12 で「3. 4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は問 14 へ

問 13 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親	父親
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 12 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は問 15 へ

問 14 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。

母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい（求職中の方も含む） →希望する就労形態	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい（求職中の方も含む） →希望する就労形態
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> ア. フルタイム （1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 </div>	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> ア. フルタイム （1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 </div>

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の 利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ

2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ

問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| <p>1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用)</p> | <p>2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)</p> |
| <p>3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)</p> | <p>4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)</p> |
| <p>5. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)</p> | <p>6. 家庭的保育
(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)</p> |
| <p>7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設)</p> | <p>8. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) ※現在、流山市内にはありません</p> |
| <p>9. その他の認可外の保育施設</p> | <p>10. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)</p> |
| <p>11. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業)</p> | <p>12. 送迎保育ステーション
(市内の指定保育所(園)をバスで結び、登園・降園する事業)</p> |
| <p>13. その他 ()</p> | |

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。時間は、必ず (例) 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり 日 1 日当たり 時間 (時～ 時)

(2) 希望

1 週当たり 日 1 日当たり 時間 (時～ 時)

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 流山市内

2. 他の市区町村

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労の予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（)

問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。⇒ 該当しない方は問 15-6 へ

問 15-5 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1.（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（)

幼稚園を利用されている方で、問 12 で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。⇒ 該当しない方は問 16 へ

問15-6 現在の幼稚園における預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業）の利用状況等をうかがいます。

（1）当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在、幼稚園においてほぼ毎日預かり保育を利用している ⇒ (1)-1 へ
2. 現在、幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している ⇒ (1)-2 へ
3. 現在、特に利用している保育事業等はない ⇒ 問16へ
(上記1, 2に該当しない)

※親族、知人、友人等による預かりは3としてお答えください。また、親族等による預かりが中心で、時おり（例えば週1日程度）、幼稚園の預かり保育を利用するような方も3としてお答えください。

（1）-1 (1) で「1.」に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1 週当たり 日

1 日当たり 時間

(1) -2 (1)で「2.」に○をつけた方にうかがいます。どういった保育事業等を利用されているか、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1. 保育所の一時預かり (私用などの理由を問わずに一時的に子どもを預かる事業)
2. ファミリー・サポート・センター事業 (地域住民が子どもを預かる事業)
3. ベビーシッター
4. 認可外の保育施設
5. その他 (事業等の具体名: _____)

1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> 時間
-------------------------------	--------------------------------

問16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) ※現在、流山市内にはありません
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	12. 送迎保育ステーション (市内の指定保育所(園)をバスで結び、登園・降園する事業)
13. その他 (_____)	

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 流山市内	2. 他の市区町村
---------	-----------

問 16-2 問 16 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3～13にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. はい

2. いいえ

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）

1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度

2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：

1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度

3. 利用していない ⇒ 問 17-1 へ

⇒ 問 18 へ

問 17-1 問 17 で「3. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない

2. 事業の質に不安がある

3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない

4. 自分が事業の対象者になるのかどうか分からない

5. 事業の利用方法（手続き等）がわからない

6. 事業を知らない

7. 利用するきっかけがない

8. その他（ ）

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい

1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1 週当たり 更に 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない ⇒ 問 18-1 へ

⇒ 問 19 へ

問 18-1 問 18 で「3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない理由ななんですか。ご自由にご記入ください。

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①両親学級、離乳食教室、虫歯予防教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②健康増進課（保健センター）の情報・相談事業（育児相談・母子手帳交付時等）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座（公民館での家庭教育講座等）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤子育ての総合相談窓口（家庭児童相談）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥自治体発行の子育て支援情報誌（子育てガイドブック）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦幼児教育支援センター・子育て支援事業（幼児教育相談・子育て相談会）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧市のホームページ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 20 教育・保育事業（幼稚園・保育所等）、子育て支援事業（一時預かり・子育て支援センター等）について、各家庭にふさわしいメニューを円滑に利用できるように、身近な場所で案内・相談等の支援を受けることができる事業があれば、利用したいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

（例）各家庭の状況に応じた保育サービスの案内。各家庭のニーズに応じた子育て講座等の情報提供。

1. 利用したい	2. 特に利用したいと思わない
----------	-----------------

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

（1）土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

（2）日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

問 21-1 問 21 の（1）もしくは（2）で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

4. 息抜きのため

5. その他（ ）

幼稚園を利用している方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は問 23 へ

問 22 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業（現在利用している幼稚園以外も含む）の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

⇒ 利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

問 22-1 問 22 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため

2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため

3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため

4. 息抜きのため

5. その他（ ）

問 23 子育て支援センターや児童館等を日曜・祝日も利用したいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したい

2. 特に利用したいと思わない

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問15で1に○をつけた方）にうかがいます。 ⇒ **該当しない方は問25へ**

問24 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ **問24-1へ** 2. なかった ⇒ **問25へ**

問24-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	□ □ 日
イ. 母親が休んだ	□ □ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した (保育所(園)で実施しているサービスを含む)	□ □ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した (※現在、病気やけがでの受け入れを行っていません。)	□ □ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
ケ. その他 ()	□ □ 日

⇒ **問24-2へ**

⇒ **問24-5へ**

問24-1で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問24-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日 ⇒ **問24-3へ**
 2. 利用したいとは思わない ⇒ **問24-4へ**

問 24-3 問 24-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる
番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ <input type="text"/> ） |

問 24-1 で「ウ. ~ケ.」のいずれかに回答した方は⇒ 問 24-5 へ 該当しない方は⇒ 問 25 へ

問 24-4 問 24-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間
日数など）がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他（ <input type="text"/> ） | |

問 24-1 で「ウ. ~ケ.」のいずれかに回答した方は⇒ 問 24-5 へ 該当しない方は⇒ 問 25 へ

問 24-1 で「ウ.」から「ケ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 24-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1
つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入
ください（数字は一桁に一字）。

- | | |
|--|-------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 日 | 2. 休んで看ることは非常に難しい |
|--|-------------------|

問 26 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 26-1 へ

1. 利用したい		計 <input type="text"/> <input type="text"/> 日
ア.	私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ.	冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ.	不定期の就労	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ.	その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問27へ		

問 26-1 問 26 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 26 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
4. 短期入所生活援助事業：ショートステイ（児童養護施設等で一定期間子どもを保護する事業）
5. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）
6. ベビーシッター
7. その他（ <input type="text"/> ）
8. 利用していない

問 27 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等） を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	カ. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2. なかった		

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の 放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問32へ

問28 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「学童クラブ」…放課後児童クラブなどと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、水泳、ダンス、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※1（現在、流山市内にはありません）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
6. 学童クラブ〔放課後児童クラブ〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
	→ 下校時から	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問28-1 流山市内で放課後子ども教室を開設するとしたら、どのような内容を望みますか。ご自由にご記入ください。

問 29 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
3. 習い事（ピアノ教室、水泳、ダンス、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
4. 児童館	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
5. 放課後子ども教室（現在、流山市内にはありません）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
6. 学童クラブ〔放課後児童クラブ〕	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> → 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>

問 28 または問 29 で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は問 31 へ

問 30 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 31 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 32 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 33 へ

問 32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問 32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 32-8 へ

問 32-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

母親	父親
実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月	実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月
希望 □ 歳 □ □ ヶ月	希望 □ 歳 □ □ ヶ月

問 32-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

母親	父親
□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月

問 32-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 32-6 へ

問 32-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）	5. その他（ ）

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）	6. その他（ ）

問 32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 32-8 へ

問 32-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親	父親
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 32-6 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 32-8 へ

問 32-7 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）	10. その他（ ）

問 32-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 33 へ

問 32-8 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育施設や事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

流山市における子育ての環境や支援についてうかがいます。

問 33 子育てに関する情報はどこで得ていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 幼稚園・保育所（園） | 2. 子育て支援センター | 3. 児童館・児童センター |
| 4. 保健センター | 5. 図書館 | 6. 公民館 |
| 7. 広報「ながれやま」 | 8. インターネット | |
| 9. その他（ ） | | |

問 33-1 流山市の子育て情報（学び）について、ご意見・ご要望があればご自由にご記入ください。

問 34 休日等、親子で遊ぶ場所はどのようなところですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------------------|-------------------------|
| 1. 公園 | 2. 児童館・児童センター | 3. キッズコーナー（ショッピングセンター等） |
| 4. 自宅 | 5. 家の中（友人宅、親戚の家等） | 6. その他（ ） |

問 34-1 休日など、親子で遊ぶ場所について、ご意見・ご要望があればご自由にご記入ください。

問 35 流山市における子育ての環境や支援への満足度について、それぞれの項目について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、（2）～（4）についてご意見・ご要望がございましたらご自由にご記入ください。

（1）流山市の子育ての環境や支援への満足度

満足していない	←—————→	満足している
1	2 3 4	5

（2）流山市の医療機関等の設備・環境

満足していない	←—————→	満足している
1	2 3 4	5
【ご意見・ご要望】		

（3）流山市の子どもの遊べる施設等（公園・児童館・プール等）の設備・環境

満足していない	←—————→	満足している
1	2 3 4	5
【ご意見・ご要望】		

(4) 流山市の教育・保育施設の設備・環境

満足していない	←	→	満足している	
1	2	3	4	5
【ご意見・ご要望】				

問36 流山市は子育てしやすい街だと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください

子育てしづらい	←	→	子育てしやすい	
1	2	3	4	5

問36で1, 2 (子育てしづらい) に○をつけた方にうかがいます。

問36-1 子育てしづらいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

1. 保育サービスが十分でない	2. 学童クラブのサービスが十分でない
3. 児童館のサービスが十分でない	4. 子育て支援センターのメニューが十分でない
5. ファミリー・サポート・センターのメニューが十分でない	6. 市や自治会主催の子育てサークル、講演会が十分でない
7. 小中学校 (幼稚園を含む) 教育が心配	8. 公園など子どもの遊び場が少ない
9. 自然環境が良くない	10. 交通機関が不便
11. 子育てに関する情報を得にくい	12. 子育てをサポート (相談・一時的な預かり等) してくれる人がいない
13. その他 ()	

問36で4, 5 (子育てしやすい) に○をつけた方にうかがいます。

問36-2 子育てしやすいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

1. 保育サービスが充実している	2. 学童クラブのサービスが充実している
3. 児童館のサービスが充実している	4. 子育て支援センターのメニューが充実している
5. ファミリー・サポート・センターのメニューが充実している	6. 市や自治会主催の子育てサークル、講演会が充実している
7. 小中学校 (幼稚園を含む) 教育が安心	8. 公園など子どもの遊び場が多い
9. 自然環境が良い	10. 交通機関が便利
11. 子育てに関する情報を得やすい	12. 子育てをサポート (相談・一時的な預かり等) してくれる人がいる
13. その他 ()	

問 37 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

A large rectangular box with a solid border, containing 25 horizontal dashed lines for writing.

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。